



2023年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社 K e y H o l d e r  
代 表 者 名 代表取締役社長 大 出 悠 史  
(証券コード番号 4 7 1 2・スタンダード市場)  
問い合わせ先 執 行 役 員 柴 野 光 平  
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

### 子会社（株式会社ノース・リバー）による株式会社10ANTZの 株式一部取得による当社の孫会社化に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、当社連結子会社である株式会社ノース・リバー（以下「ノース・リバー」という。）が、主にゲームアプリの企画・開発・運営等を行う株式会社10ANTZ（東京都渋谷区、代表取締役：高澤 真、以下「テンアンツ」という。）の株式の一部を取得（以下「本件株式取得」という。）し、子会社化（当社の孫会社）することにつき決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 株式取得の理由

当社グループにおきましては、これまでに数々のM&Aの実施を通じて規模の拡大を含む組織体制の強化及び再編に努めた結果、主力事業であるアーティストやタレント、スポーツ選手などの運営・管理を行う総合エンターテインメント事業、バラエティ番組からテレビドラマ制作、映画・CM等に係る映像制作事業、そして数々の販促・コラボ・プロモーション企画等を手掛けてきた広告代理店事業などを中心に、総合エンターテインメント企業グループとしての体制の構築を図り、積極的な事業活動を展開してまいりました。

ノース・リバーは、当社グループ体制を構築する過程において、女性アイドルグループの「乃木坂 46」を運営する乃木坂 46 合同会社の株式の 50%を保有し、主に同グループのライブ制作及びグッズ制作や販売、ファンクラブに関する運営・管理に加え、アイドルグループ等に係るDVD・ライブ映像コンテンツの制作を行っており、当社グループ業績を牽引する存在として、大きな役割を担っております。

一方、テンアンツは、2013年の設立以降、質の高い人材を武器にゲームアプリの企画・開発をコア事業に、プラットフォーム事業や映像・IP事業、デジタルマーケティング事業などを多角的に展開しつつ、これまでに数々のアーティストとの繋がりを築いており、アーティストとファンを繋ぐコミュニケーションの新たな形の創出に努める、エンタメソリューションを提供する企業です。ゲームアプリ事業においては、複数タイトルのゲームアプリの開発を行っており、その

中でもノース・リバーが関連している乃木坂 46 のメンバーとの恋愛疑似体験ができる、乃木坂 46 公式恋愛シミュレーションゲームアプリ「乃木恋～坂道の下で、あの日僕は恋をした～」に関しては、配信開始6年目となる昨年の 2022 年 9 月時点で累計ダウンロード数が 1,000 万を突破するなど、長期間に渡ってユーザーに愛されるコンテンツの開発ノウハウを有しております。さらに、同社では「乃木恋」のほか、日向坂 46 のゲームアプリ「ひなこい」そして、直近の 2023 年 7 月には櫻坂 46 の「サクコイ」をリリースしており、1 社で全ての所謂「坂道シリーズ」3 グループの公式アプリを開発・運用している唯一の会社でもあります。

新コンテンツが日々生み出される昨今、消費者（アプリユーザー・ファン）の趣味や志向・流行は常に変化し続けており、同社では従来のゲームの枠にとらわれずに、この潮流を的確に掴み、技術力・デジタルクリエイティブ力を強みに、エンターテインメント領域においてファンとアーティスト双方向に向けた価値の提供に努めることで、他社とは異なる強い差別化を図っております。

なお、テンアンツとは、当社子会社であるノース・リバーが関わる乃木坂 46 という日本トップクラスの女性アイドルグループのアプリをはじめ、また、広告代理店事業を営む株式会社 allfuz（以下「オルファス」という。）による同社アプリゲーム事業に係る業務の一部受託など、もとより良好な取引関係が構築されておりました。

このような関係性を背景に、今夏頃より改めて双方における事業展望などを協議する中、当社グループが有する他のアーティスト等の IP やコンテンツにおける新展開のほか、株式会社 UN I T E D P R O D U C T I O N S などが生み出す映像コンテンツや、株式会社 F A P r o j e c t のデジタル広告事業ならびに、b i j o u x 株式会社によるオーディション企画の開催と運営などとの間において、例えば「映像作品×ゲームコンテンツ」「広告案件×IP」や「オーディション×デジタルプラットフォーム」など、あらゆるエンタメコンテンツとのシナジーによる新展開及び発展が期待でき、結果として双方のさらなる事業規模の拡大を図れるものとの認識を共有できたことにより、本件株式取得を実施するに至りました。

なお、テンアンツの過年度の業績は下表のとおり軟調ではあったものの、これは主としてゲームアプリ事業において、過去のコロナ禍による新規ゲームタイトルの開発進捗への影響ならびに係る開発費用等の計上などに起因しております。しかしながら、直近の進行期におきましては、新作ゲームタイトルの配信開始などにより既に黒字転換できていることに加え、来期以降に予定する複数のコンテンツにおいても目処が立っている旨の説明を受けていること、さらに前述のとおり、当社グループにおいて保有する IP コンテンツに対して先方の有する技術的なリソースの転用などが期待できることから、本件株式取得は、当社グループの将来の成長にあたり有効に働くものであると捉えております。

## 2. 異動する子会社（株式会社10ANTZ）の概要（2023年6月末時点）

(1) 名 称	株式会社 10ANTZ（テンアンツ）
(2) 所 在 地	東京都渋谷区渋谷 3-12-18 渋谷南東急ビル 4 階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 高澤 真
(4) 事 業 内 容	ゲームアプリ事業、プラットフォーム事業、

	映像・IP事業、デジタルマーケティング事業 エンタメテックソリューション事業 等			
(5) 資 本 金	51,444,519 円			
(6) 設 立 年 月 日	2013 年 7 月			
(7) 決 算 期	6 月			
(8) 大 株 主 及 び 議 決 権 比 率	高澤 真 (45.1%) 合同会社ロイヤルコート (17.1%) 日本テレビ放送網株式会社 (14.6%) 秋元 康 (7.0%) 株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント (4.1%)			
(9) 上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	記載すべき資本関係はございません。		
	人 的 関 係	記載すべき人的関係はございません。		
	取 引 関 係	当社子会社であるノース・リバー (※) 及びオルファスとの間で、同社ゲームアプリに関する取引があります。		
	関 連 当 事 者 への該当状況	該当事項はございません。		
(10) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2021年6月期	2022年6月期	2023年6月期
純資産		540 百万円	479 百万円	531 百万円
総資産		1,489 百万円	1,500 百万円	1,633 百万円
1株当たり純資産		102,278 円	90,627 円	47,748 円
売上高		5,442 百万円	5,343 百万円	4,826 百万円
営業利益		82 百万円	△107 百万円	△432 百万円
経常利益		109 百万円	△99 百万円	△435 百万円
当期純利益		59 百万円	△61 百万円	△285 百万円
1株当たり当期純利益		11,184 円	△11,650 円	△83,665 円

※ノース・リバーに関しましては、同社が関わるIP（乃木坂46）の運営会社の50%の株式を保有しているため、直接的な取引はないものの、間接的な取引が存在するとの理由から記載。

### 3. 株式取得の相手先の概要

#### (1) 個人

(1) 氏 名	高澤 真
(2) 住 所	東京都渋谷区
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	該当事項はございません。

#### (2) 個人

(1) 氏 名	高澤 和歌
---------	-------

(2) 住 所	東京都渋谷区
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	該当事項はございません。

(3) 法人

(1) 名 称	合同会社ロイヤルコート
(2) 所 在 地	東京都渋谷区渋谷4丁目1番4号フラット緑ケ岡502
(3) 設 立 年 月 日	2015年10月
(4) 上 場 会 社 と 当 該 法 人 の 関 係	該当事項はございません。

※なお、当該法人につきましては、相手先との取り決めにより上記以外の詳細につきましては非開示とさせていただきます。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)	
(2) 取得株式数	3,245株 (議決権の数：3,245個)	
(3) 取得価額	株式会社10ANTZの普通株式	1,314百万円
	その他諸費用(概算額)	8百万円
	合計(概算額)	1,322百万円
(4) 異動後の所有株式数	3,245株 (議決権の数：3,245個) (議決権所有割合：51.0%)	

本件株式取得により、当社子会社であるノース・リバーは議決権比率で51.0%を取得することで、テンアンツの筆頭株主になる予定です。また、現状の筆頭株主である高澤氏におきましても引き続き同社の代表取締役を務めるほか、本日付け「第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ」のとおり、両社の一層の強固な連携を継続的に図ることを目的として、今後のテンアンツを交えた事業活動及び展開における実効性を高め、子会社の代表として当社グループ経営に対して一定のコミットメントをお持ちいただくことならびに、長期的なパートナーシップを構築することを図るべく、同氏を引受先とする、第三者割当による当社の自己株式の処分を行う旨もお知らせしております。

※現状の大株主及び議決権比率

高澤 真	45.1%
合同会社ロイヤルコート	17.1%
日本テレビ放送網株式会社	14.6%

※取得後の大株主及び議決権比率

株式会社ノース・リバー	51.0%
高澤 真	15.4%
日本テレビ放送網株式会社	14.6%

秋元 康	7.0%
株式会社ソニー・ミュージック エンタテインメント	4.1%

秋元 康	7.0%
株式会社ソニー・ミュージック エンタテインメント	4.1%

#### 5. 本件株式取得に係る対価の内容

本件株式取得の対価として、現預金からの充当を予定しております。なお、その内訳は相手先との取り決めにより非開示とさせていただきます。

また、本件株式取得に際し、相手先への対価の算定については、第三者機関による財務デューデリジェンス及び法務デューデリジェンスにより、適正に評価された算定書を入手し参考にしたほか、テナントの資産状況及び業績や今後見込まれる収益に加え、当社グループのシナジー効果等も鑑み事業価値を勘案して、相手先と協議のうえ決定いたしました。

#### 6. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年11月13日 (月)
(2) 譲渡契約締結日	2023年11月13日 (月)
(3) 株式譲受日	2024年1月1日 (月) (予定)

#### 7. 今後の見通し

本件株式取得により、来期以降には当社グループの業績及び企業価値の向上に資するものと考えておりますが、2023年12月期の当社連結業績にあたる影響につきましては軽微であり、今後の進展によって公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上